

聖徳大学 ～特別講演会のご案内～

文部科学省 平成 21 年度「大学教育・学生支援推進事業」
【テーマ B】学生支援推進プログラムに採択された
聖徳大学 人文学部の取り組み
「社会の中の『わたし』発見プロジェクト～時事問題を通して～」
の一環として下記の通り特別講演会を開催いたします。



2001 年春松戸市・常盤平団地での高齢者の孤独死、松戸市で起きたこの事件を覚えている方も多いのではないのでしょうか。今回の講演会には、この事件後、孤独死防止の取り組みを行っている松戸市常盤平団地自治会 会長の中沢卓実さんを講師にお迎えいたします。大学が所在する地元松戸市で行われている貴重な活動内容を聞くことの出来る絶好の機会です。ぜひ、ご参加下さい。

演題：『孤独死ゼロ作戦』から学ぶ～「めぐりあわせ」を知る～

講師：中沢 卓実 氏(松戸市常盤平団地自治会 会長)

<プロフィール>

中沢卓実(なかざわたくみ) - 昭和 9 年(1934)生まれ。加茂暁星高校を卒業して産経新聞に入社。週刊サンケイ編集部を経て昭和 59 年から平成 19 年 10 月までの 23 年 7 ヶ月、タウン誌『月刊myふなばし』編集長。この間、松戸市の常盤平団地自治会会長を通算 24 年、松戸市社会福祉協議会理事 13 年、松戸市健康福祉推進会議委員などを歴任。13 年前に常盤平団地地区社会福祉協議会を立ち上げ、8 年前から本格的に「孤独死の課題」に挑む。平成 16 年 8 月に団地社協社内に「まつど孤独死予防センター」を設立。NPO 法人孤独死ゼロ研究会設立(予定)。平成 19 年 4 月 15 日に団地内の店舗を借りて「いきいきサロン」を開設して現在に至る。同自治会が平成 22 年 1 月 12 日、「地域づくり」総務大臣表彰を受賞。

自治会長の心得「目配り」「気配り」「思いやり」。

著書に『孤独死ゼロ作戦』(本の泉社刊)、『団地と孤独死』共編(中央法規出版)。

日時：3月10日(水)13:00～14:30

会場：聖徳大学 7号館3階 7301 教室
(松戸市岩瀬 550 / 「松戸駅」下車 東口より徒歩 5 分)

参加費無料 / 申し込み不要

お問い合わせ：聖徳大学 社会福祉学科研究室
電話：047-365-1111(大代)・内線 5971(小泉)
FAX：047-363-1401
ホームページ：<http://www.seitoku.jp/>

